

【JST 女子中高生の理系進路選択支援プログラム】
「香川大学ダイバーシティ&サイエンス 理系選択応援プロジェクト」
出前講座<香川県立高松北高等学校 Vol.2>実施報告

日 時:2024年10月11日(金) 14:35~15:25

会 場:香川県立高松北高等学校

講 師:香川大学教育学部 教授 櫻井佳樹

香川大学教育学部 4年 小野玲奈

参加者数:高等学校2年生27名、教員1名

香川大学ダイバーシティ&サイエンス理系選択応援プロジェクトの出前講座Vol.2を、10月11日、香川県立高松北高等学校で開催しました。参加者は高等学校2年生の男女27名と教員1名でした。

最初に、香川大学ダイバーシティ推進室長の高木先生より、香川大学ダイバーシティ推進室が中心となって実施している本プロジェクトの概要と、理系進路選択の重要性について紹介がありました。ついで、教育学部4年生の小野さんから、キャリアトークがありました。高等学校化学の教員を目指すきっかけ、香川大学での化学実験や、屋久島での生物学実習について話をいただきました。

櫻井先生の「教育とユーモア」と題した講義が始まりました。教育学部では、教員免許取得を目指し、心理学や教育原理、今日話があった理科などの専門分野などを学習することや、子どもたちは、自分たちの想像を超える発想や行動を見せることがあり、その点に教育の面白さが感じられることなどをわかりやすくお話くださいました。

アンケートでは、学校で学習している教科としての、理科や数学がとても苦手と回答した生徒さんの中に、キャリアトークや講義を聞いて、「科学技術や理科・数学に対する興味・関心が高まった」などの項目に高い評価をつけた生徒さんが散見されました。



小野さんによるキャリアトーク

櫻井先生による講義